

山行番 NO. 1588A  
日時 2014. 3. 23 (日) 晴  
山域 金時山 新柴コース (1212m)  
標高差 足柄駅400m～金時山1213m=813m  
参加者 峰田光江、長谷章子、井上弘二郎=3名

7:04 長泉なめり駅～7:50 足柄駅 (400円)。途中、白い富士山が青空に浮かびあがっている。いい



天気だ。

7:55 スタート。

ダウンジャケットを着ているが、涼しくちょうどよい。30分後衣服調整でTシャツになる。落ち葉がガサゴソとし春というより秋の風景。前後に他の登山者はおらずとても静かだ。帰りの電車は13:51を逃すと次は15:22なのでできれば、1時間半電車を待つようなことはしたくない。話し合った結果ゆっくり歩き15:22に乗ることにした。が、先頭に行く峰田さんの脚は、いつものさわやかハイクと変わらない早さだった。過去の自分の記録から登り3時間10分、下り2時間10分だったので昼の休憩を30分で済ませれば13:51に乗れると思っていた。



足柄峠からの登山道に合流し残り 200m となり、例の 12 支の階段・ハシゴが始まるとハシゴ以外の土の部分は雪が固まって氷の状態だった。登りではロープをつかめば危険は感じない。途中大きなつららがいくつか見られた。

10:30 登頂。2 時間 35 分で登ってきた。頂上にはカラフルな今どきの服を着た若い人や家族がいっぱいいる。金時娘のいる小屋でキノコ汁（400 円）を注文する。大きなキノコがたくさん入っていた。景色はばっちり北岳まで見えた。



11:10 下山開始。凍った地面は下りでは慎重にならざるを得ない。分岐以降はらくらくである。

13:17 足柄駅着（下り 2 時間 7 分）

13:51 足柄駅～14:25 長泉なめり駅着

結局、終わってみれば、以前より早い時間で登り、下った。頂上でもそれほど込み合うことない時間だったのでちょうど良い。出発を 30 分早めれば、もう 1 本前の 13:08 で帰ることもでき、この場合行動食とビールだけ持っていけばよくちょうどよい。水を歩荷して小屋に運べばアイスももらえる。トレーニングにはもってこいだと思った。

